

授業科目

介護過程V

| | | | | |
|---------------|------|----|-------|---------------|
| 担当教員名 岡田 史 | 対象学年 | 3 | 対象学科 | 社会（介護福祉コース必修） |
| | 開講時期 | 前期 | 必修・選択 | 選択 |
| | 単位数 | 1 | 時間数 | 30 |

ディプロマポリシーとの関連性

| 知識・理解 | 思考・判断 | 関心・意欲 | 態度 | 技能・表現 |
|-------|-------|-------|----|-------|
| ○ | ◎ | ◎ | ◎ | ◎ |

授業の概要

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う学習とする。

授業の目的

他の科目で学習した知識や技術を統合して、介護過程を展開し、介護計画を立案し、適切な介護サービスの提供ができる能力を養う。

○介護過程とチームアプローチについて理解する

学習目標

- 1)介護過程の意味や意義が理解できる
- 2)他職種との連携について理解できる
- 3)利用者を支援する会議の種類や目的について理解できる
- 4)会議で話し合った内容を統合することができる
- 5)会議で発言することができる
- 6)ケアプラン作成の流れを理解し発表することができる

授業計画

| 回数 | 授業計画・学習の主題 | 学習方法・学習課題・備考 | 担当教員 |
|----|------------------------------|--------------|------|
| 1 | 介護過程の意義と目的 | 講義 | 岡田 史 |
| 2 | 他職種との連携のあり方：カンファレンスに参加して | 講義 | 岡田 史 |
| 3 | 他職種との連携のあり方：カンファレンスに参加して | 演習 | 岡田 史 |
| 4 | サービス担当者会議の役割 | 演習 | 岡田 史 |
| 5 | サービス担当者会議の役割：運営方法 | 演習 | 岡田 史 |
| 6 | サービス担当者会議の役割：運営方法（提出資料の作成方法） | 演習 | 岡田 史 |
| 7 | サービス担当者会議の役割：運営方法（提出資料の作成方法） | 演習 | 岡田 史 |
| 8 | サービス担当者会議の役割：運営の実際（利用者中心とは） | 演習 | 岡田 史 |
| 9 | サービス担当者会議提出資料の作成 | 演習 | 岡田 史 |
| 10 | サービス担当者会議提出資料の作成 | 演習 | 岡田 史 |
| 11 | サービス担当者会議提出資料の作成 | 演習 | 岡田 史 |
| 12 | 在宅サービスの種別と実際 | 演習 | 岡田 史 |
| 13 | 在宅サービスの種類と実際 | 演習 | 岡田 史 |
| 14 | 在宅サービスの種類と実際 | 演習 | 岡田 史 |
| 15 | 振り返り | 演習 | 岡田 史 |

使用図書

| 使用図書 | 書名 | 著者名 | 発行所 | 発行年 | 価格 | その他 |
|--------|------------------|----------------|------|-------|----------|-----|
| 教科書 | 新 介護福祉士養成講座 介護過程 | 介護福祉士養成講座編集委員会 | 中央法規 | 2015年 | 2,000円+税 | |
| 参考書 | | | | | | |
| その他の資料 | | | | | | |

評価方法

レポート、授業態度・グループワークへの参加状況

履修上の留意点

演習が中心の科目ですので、高い参加意識で出席してください。

オフィスアワー・連絡先

相談や質問がある場合は毎週水曜日2限E3 0 4までいらしてください。

連絡先 fumi-o@nuhw.ac.jp